

令和2年5月8日

医学部学生各位

副学長 大槻 マミ太郎
教務委員長 松村 正巳

COVID-19 対応について -第5報-

COVID-19の感染拡大に伴う教務委員会としての対応については、これまで第4報までを发出しお知らせしてきたところです。令和2年5月7日に開催された臨時の教務委員会において今後の対応として、下記の事項が決定しましたのでお知らせします。

記

1 対面型授業の中止について

1 学期は対面型の授業は中止したうえで、e-learning (Moodle) による授業とします。当面、2 学期からの対面型授業の再開を目指しますが、今後、COVID-19 の収束状況を確認し、再開日の前倒し、又は延期について見直しを行うことがあります。

予定どおり、2 学期から授業を再開する際は、8 月 7 日 (金) までにメールでアナウンスします。その場合、周知期間を十分取ることとし、再開の 2 週間までに入寮し、観察期間を設けることとします。

2 BSL について

BSL についても、1 学期は中止としますが、COVID-19 の感染拡大が収束に向かわないときは、更に中止期間を延長する判断をすることがあります。

再開する場合は、メールでアナウンスします。その場合、周知期間を十分取ることとし、再開の 2 週間までに入寮し、観察期間を設けることといたします。

なお、BSL についても、引き続き e-learning で対応を対応することとします。

3 出席、受験資格、評価について

原則として、e-learning での小テストへの解答やレポート提出をもって授業へ出席したと見なし、課せられた課題等をこなすことにより、当該授業科目の履修資格を与えるものとします。なお、評価については、小テストやレポート課題の結果を加味し、総合的に評価します。

対面型授業のできない期間にある試験に関しては、小テストやレポート課題をもって試験の代替とし、総合的に評価します。

本通知に対する問い合わせ先

【成績試験等に関すること】

学事課教務係

【Moodle の操作方法について】

情報センター